

事業所名	児童発達支援事業所 ていだのふぁ			
法人（事業所）理念	利用児者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じて自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援する。			
支援方針	①利用児者が持てる力を出し切るように努める。利用児者が自分の力に自信を持ち自主性を養う ②それぞれの発達段階で地域（社会）（人）の期待に応え自己の願望や思いを遂げると同時にそのことを誇りに思えること。			
営業時間	8 時	0 分から	17 時	0 分まで
			送迎実施の有無	あり
	なし			
健康・生活	支援内容 ○基本的な生活スキルの獲得。 ・荷物を自分のかごに入れる、バッグをかける、衣類の着脱、定時のトイレ誘導、歯磨き、手洗い等をていだのふぁの生活の中で取り入れ支援します。 ○健康状態の把握と改善。 ・健康で安全な生活ができるように支援します。意思表示が困難な子どもの障害の特性及び発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう、きめ細かな観察を行います。 ・公園遊びや山登り等を通し、自律神経機能の向上や健康な発育を支援します。 ・粗大運動や公園遊び山登りを通して、体力や運動機能の向上を支援します。 ・水分補給や食事、おやつ摂取による補水・摂食のトレーニングをします。 ・適切に体温、酸素飽和度を測定し、健康状態を把握します。 ○生活習慣、生活の流れを形成する。 ・ていだのふぁの生活を「来所⇒トイレ⇒お名前呼び⇒活動⇒トイレ⇒食事⇒トイレ（お着替え）⇒歯磨き⇒お昼寝⇒トイレ⇒おやつ⇒アクティビティ⇒活動⇒トイレ⇒送迎」の流れで行い、生活の流れを変えないことで見通しが立つようによりに支援し、安心して過ごせるようにします。			
運動・感覚	○様々な教材を使い粗大な運動課題を通して運動・感覚の支援をします。（滑り台・ボールダリグ・パルクール・ステッピングストーン等） ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上。 ・粗大運動、公園遊び、山登り等を通して、筋力の維持・強化をし、歩く、走る、ジャンプ等の基本的動作の習得を目指します。 ・絵本読み、食事、活動等で椅子に座る場面を多く作り、姿勢維持の向上を目指します。 ○姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用。 ・姿勢の保持や各種の運動・動作が困難な場合、職員が支えたり、様々な補助用具等の補助的手段を活用してこれらができるように支援します。 ○保育する視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるように活動や、個別課題を通して支援します。 ・一人一人の認知特性を理解し、適切な教材を使用します。 ○刺繍やハサミ、教材等を用い、手指の巧緻性を支援します。			
認知・行動	○様々な個別教材を用いて認知の向上を支援します。 ・一人一人の認知特性を理解し、適切な教材を使用します。 ・刺繍やお絵描きなどの製作活動を行い、作る楽しさを感じながら認知機能の発達を支援します。 ○ていだのふぁの生活、活動を通して物と名前の一致、物と数の一致、物の大小、形や重さの違い等を支援します。			
言語 コミュニケーション	○様々な個別教材を用い、そのやり取りを通し、言語の表出、コミュニケーション能力の向上を支援します。 ・「これは何色？」「何本欲しい？」などの簡単な問いかけをし、答えてもらうことで話すことの楽しさ、やり取りの楽しさを感じてもらいます。 ○要求、指差し、身振り等を活用してコミュニケーションが取れるよう支援します。 ○自分の考えや要求を言葉に出来るように支援します。 ○ていだのふぁの生活、活動を通し、職員とのやり取り、お友達とのやり取りから言葉への興味、コミュニケーションを楽しめるよう支援します。 ・ていだのふぁの生活、粗大運動、公園遊び、山登り等、様々な場面で多くの関わりを持ち、言語の受容と表出を支援します。またそのやり取りからコミュニケーションの楽しさを感じてもらいます。			

人間関係 社会性	○他者との関わり（人間関係）の形成。 ・職員と信頼関係を築き、その信頼関係を基盤として、他者との安定した関係を形成できるよう支援します。 ・公園遊びや山登り、ごっこ遊び等を通してお友達と関わることで、人間関係の形成を支援します。 ○アクティビティや集団遊びを通して、順番を待つ等の社会性の発達を支援します。 ○個別課題やアクティビティを通して、自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちのコントロールができるよう支援します。 ○ていだのふああ的生活や活動を通して、他者への意識、集団への意識が持てるよう支援していきます。		
家族支援	保護者交流会・保護者会・事業所見学会・親子遠足・運動会・療育の見学など様々なアプローチで家族支援を行っています。親も利用児も楽しく学べるを大切に様々な活動を行っています。	移行支援	保護者のニーズを大切にし幼稚園・保育園・子ども園に移行できるよう移行先の施設と連携を取っています。保育所等訪問支援を活用し地域で信頼される事業所となり地域で受け入れられるよう取り組んでいます。
地域支援・地域連携	行事（祭りなど）地域の方に来て頂き連携を取っています。保育所等訪問支援を活かし地域の施設などに同ったさいは地域の課題などを把握し解決出来るよう取り組みんでいます。	職員の質の向上	月に一回土曜日の午後全職員が集まる研修を行い支援の質向上に努めています。（外部講師を招いての研修・内部での支援の振り返りなど）相談支援・強行・虐待防止などの研修に積極的に参加しています。
主な行事等	お泊り・親子遠足年一回・親子交流会年二回・運動会・卒園式・保護者会・事業所見学会など		